

全国月間火山概況（平成 25 年 8 月）

霧島山（新燃岳）では、今期間、噴火の発生はありませんでした。しかし、火口には多量の溶岩が溜まっており、現在でも小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、新燃岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

桜島では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。18 日に発生した爆発的噴火では、鹿児島市内から薩摩川内市甕島にかけての広範囲で降灰を確認し、鹿児島市内では多量の降灰により、公共交通機関が一時運転を見合わせるなどの影響が出ました。29 日に発生した爆発的噴火では、桜島島内から宮崎市にかけて降灰を確認しました。また、9 月 4 日（期間外）に発生した爆発的噴火では、上空のやや強い風により噴煙は南に流れ、昭和火口の南約 3 km の鹿児島市古里町から有村町にかけての範囲で最大約 4 cm の小さな噴石（火山れき）が降下しました。これにより、十数台の車のガラスが割れるなどの被害が発生しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

諏訪之瀬島では、25 日に噴火が発生し、26 日以降、爆発的噴火が断続的に発生するなど、噴火活動は活発に経過しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

樽前山では、7 月に活発化した山体西側を震源とする地震活動は、8 月に入り徐々に低下しつつあります。山頂溶岩ドーム直下では、地震増加や火山性微動は観測されておらず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

八甲田山では、2013 年 2 月以降、山頂付近が震源と考えられる火山性地震が散発的に発生し、4 月下旬以降やや多い状況で経過しています。山体周辺の地殻変動観測では 2013 年 2 月頃以降、小さな膨張性の地殻変動がみられます。噴気等の表面現象に変化はみられませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

9 月 9 日現在の各火山の火山現象に関する警報及び予報の発表状況は表 1 のとおりです。

表 1 9 月 9 日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島、口永良部島、
	平常	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、アトサヌプリ、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、倶多楽、羊蹄山、ニセコ、恵山、渡島大島、恐山、岩木山、八甲田山、十和田、八幡平、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、白山、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、西之島、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田前山、折捉焼山、折捉阿登佐岳、ペルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

樽前山【噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)】

6月下旬から7月上旬にかけて、傾斜計で山体西側の深さ数kmでの膨張を示す変化を観測し、その直後から地震活動が活発化しました。7月上旬から山体西側の深さ3～5kmを震源とする地震活動が始まり、中旬以降活発化しましたが、8月に入り徐々に低下しつつあります。一方、山頂溶岩ドーム直下の地震は、6月下旬から7月上旬にかけて一時的に増加しましたが、その後は低調に経過しています。火山性微動は観測されませんでした。地殻変動に特段の変化は認められません。

山頂溶岩ドーム直下では、地震増加や火山性微動発生は見られず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。A火口、B噴気孔群及びH亀裂では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

八甲田山【噴火予報(平常)】

東北地方太平洋沖地震(2011年3月11日)以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過しています。また、2013年2月以降、山頂付近が震源と考えられる火山性地震が散発的に発生し、4月下旬以降、やや多い状況で経過しています。

7日と8日に実施した現地調査及び22日に青森県の協力により実施した上空からの観測では、赤岳・井戸岳・大岳の山頂付近及び周辺に特段の異常は認められませんでした。また、地獄沼周辺では噴気や高温域がみられたものの、前回の調査(1994年8月)と比較して特段の変化は認められませんでした。

山体周辺の地殻変動観測では2013年2月頃以降、小さな膨張性の地殻変動がみられます。

噴気等の表面現象に変化はみられませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

三宅島【火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)】

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2月以降はやや少量となっています。三宅村によると、山麓ではまれにやや高濃度の二酸化硫黄が観測されています。

火山性地震は概ね少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。GPS 連続観測によると、2000 年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら現在も継続しています。島の南北を挟む長距離の基線で 2006 年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒してください。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに警戒してください。

硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

島西部の旧噴火口（通称：ミリオンダラーホール）では、昨年（2012 年）2 月上旬から水蒸気爆発が度々発生していますが、今期間、噴火の発生はありませんでした。

火山性地震は概ね少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。国土地理院の地殻変動観測では、沈降・停滞・隆起を経て、2013 年 4 月頃からほぼ停滞していましたが、5 月頃から隆起の傾向が見られています。

海上自衛隊の協力により、20 日から 23 日にかけて以下の地域で現地調査を実施しました。

『為八海岸（島北部）の状況』

為八海岸付近では、昨年（2012 年 5 月、8 月）及び前回（2013 年 1 月）の調査で、噴気や沿岸部での変色水及び湧昇を確認していましたが、今回の調査では何れも認められませんでした。

『阿蘇台陥没孔の状況』

阿蘇台陥没孔の水位は、前回（2013 年 1 月）の調査と比べ高い状況で、噴気の高さは 20～30m でした。阿蘇台陥没孔北側の断層面及び高温域の地中温度は前回の調査と大きな変化はありませんでした。

『旧噴火口（通称：ミリオンダラーホール）の状況』

2013 年 4 月 11 日に発生した小規模な水蒸気爆発により、それ以前に確認されていた A、C、E の 3 つの噴出孔がほぼ一体化しており、ミリオンダラーホール北側（以前の噴気孔 E と思われる位置）には泥水が溜まっていました。また、ミリオンダラーホールの周囲は噴出したと思われる泥が堆積しており、周囲の樹木は枯れていました。ミリオンダラーホールの北側内壁には、周囲より温度の高い領域があることを確認しました。

『北の鼻（島北部）の沖合の状況』

21 日に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、北の鼻の北東沖合で乳白色の変色水が観測されました。また、28 日及び 30 日に海上自衛隊が実施した上空からの観測では、北の鼻の北沖で変色水が観測されました。

『その他の地域の状況』

摺鉢山、井戸ヶ浜、離岸温泉跡、金剛岩、東山噴気・地熱地帯、硫黄ヶ丘、北飛行場及び翁浜などその他の地域では、噴気や地熱、地形等の状況は、前回（2013 年 1 月）までの現地調査と比べて特段の変化は認められませんでした。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点（旧噴火口等）及びその周辺では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場[噴火警報(周辺海域)及び火山現象に関する海上警報]

21 日に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、福德岡ノ場の海面に火山活動によるとみられる薄い変色水を確認しました。

24 日に第三管区海上保安本部が実施した上空からの観測によると、福德岡ノ場付近の海面に火山活動によるとみられる変色水、軽石等の浮流物は認められませんでした。

福德岡ノ場ではしばしば火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010 年 2 月 3 日には小規模な海底噴火が発生しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

新燃岳では、今期間、噴火は発生しませんでした（最後の爆発的噴火は2011年3月1日、噴火は2011年9月7日）。

噴煙活動に特段の変化はなく、火山性地震も少ない状態で経過しています。火山性微動は2012年3月以降観測されていません。地殻変動観測に特段の変化はありませんでした。

新燃岳の北西数kmの地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いています。しかし、火口には多量の溶岩が溜まっており、現在でも小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。新燃岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。噴火警報や霧島山上空の風情報に留意してください。降雨時には泥流や土石流に警戒してください。降雨に関する情報に留意してください。

桜島[火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

昭和火口では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。噴火の回数は144回で、そのうち爆発的噴火の回数は118回でした。18日16時31分に発生した爆発的噴火では、多量の噴煙が火口縁上5,000mまで上がり、北西に流れました。鹿児島市内から薩摩川内市甕島にかけての広範囲で降灰を確認し、鹿児島市内では多量の降灰により、公共交通機関が一時運転を見合わせるなどの影響が出ました。この噴火に伴い小規模な火砕流が発生し、昭和火口の南東約1kmまで流下しました。29日09時27分に発生した爆発的噴火では、多量の噴煙が火口縁上3,000mまで上がり、東北東に流れました。この噴火に伴い桜島島内から宮崎市にかけて降灰を確認し、鹿児島市黒神町（昭和火口から東約4km）で、約1cmの小さな噴石（火山れき）が降下しました。9月4日11時00分（期間外）に発生した爆発的噴火では、やや多量の噴煙が火口縁上2,800mまで上がりました。上空のやや強い風により噴煙は南に流れ、昭和火口の南約3kmの鹿児島市古里町から有村町にかけての範囲で最大約4cmの小さな噴石（火山れき）が降下しました。これにより、十数台の車のガラスが割れるなどの被害が発生しました。また、垂水市役所付近（昭和火口から南南東側約10km）では、約5mmの小さな噴石（火山れき）が確認されました。同火口では、夜間に高感度カメラで明瞭に見える火映を時々観測しました。

南岳山頂火口では、噴火は発生しませんでした。

火山性地震の月回数は少ない状態で経過し、噴火に伴い火山性微動が発生しました。19日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,400トンとやや多い状態でした。GPS連続観測では2013年2月頃から桜島島内の膨張の傾向が見られています。また、国土地理院の地殻変動観測結果によると、一部の基線では始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向が続いています。鹿児島地方気象台での観測では、月合計で59g/m²の降灰を観測しました。鹿児島県が実施している降灰の観測データから推定した、火山灰の7月の総噴出量は約70万トンでした。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

諏訪之瀬島[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳火口では、25日19時04分に噴火が発生し、26日以降、爆発的噴火が断続的に発生するなど、噴火活動は活発に経過しました。期間中、爆発的噴火は16回発生しました。噴火に伴う灰白色の噴煙は概ね火口縁上500～800mで経過し、最大で1,500mまで上がりました。同火口では夜間に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映を時々観測しました。

火山性微動が2～4日及び11日～14日にかけてほぼ連続して発生し、25日以降は連続して発生しました。

御岳火口では、長期にわたり噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

（火山の順は活火山総覧（第4版）による）

資料1 全国の火山現象に関する警報・予報の発表状況のまとめ（平成25年9月9日現在）

(1) 主な活火山

	火山名	火山現象に関する警報・予報の発表状況	火山現象に関する警報・予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	火山現象に関する警報・予報の発表状況	火山現象に関する警報・予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報 （レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常）
	口永良部島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常）

火山名	火山現象に関する警報・予報の発表状況	火山現象に関する警報・予報の発表履歴
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

注) 警報及び予報の発表履歴欄には、平成19年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

(2) その他の活火山

以下の活火山(*印を除く)では平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、西之島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山